

暴力のない安全安心なまちづくり

「暴力団排除対策に関する協定」を締結

8月30日、本年6月議会において「島原市暴力団排除条例」を制定し、同条例が9月1日から施行されるのを前に、島原警察署と「暴力団排除対策に関する」協定を結びました。

この協定は、市が発注する公共工事や公共施設利用者に、暴力団員または密接な関係者が関与している疑いがある場合、島原警察署と連携し、情報を提供していただくものです。

また、同日夜には「島原温泉ガマダス花火大会」に先立ち、防犯協会・少年補導員・地区警友会・地域安全サポーターなどで島原市暴力追放運動推進協議会の活動の一環として「暴追（暴力追放）パレード」が行われました。



横田市長と出口龍男 島原警察署長（右）

旧校舎の面影を残し

第三小学校新校舎落成式

9月1日、昨年夏から建設が進められていた第三小学校の新校舎の完成を祝う落成式を行いました。

新しい校舎は旧校舎の伝統的デザインを活かし、県内木材を使用するほか、耐震性の向上、雨水利用施設やバリアフリーなどを取り入れたものとなっています。

二学期から、三小児童皆さんが新校舎とともに新たな歴史を刻んでいきます。



▲落成式祝賀の集い

◀落成式テープカット



花いっぱいのにきれいなまち

「長崎がんばらんば国体」花いっぱい運動

9月5日、「長崎がんばらんば国体・長崎がんばらんば大会」で来島する人を花いっぱいのきれいなまちで歓迎しようと市内の全小・中学校で花の苗2400本の植栽が行われ、第一小学校では6年生児童らが愛情込めてプランターに花の苗を植えました。

これらの花は10月26日から開催される「全国和牛能力共進会」島原会場（島原復興アリーナ）にも飾られます。



省エネ・温室効果ガス削減

市公用車に電気自動車を導入

9月7日、環境に配慮した取り組みとして、市公用車に電気自動車を取り入れました。

これまで、環境への負荷を少なくしようと公用車にハイブリッド車を導入していましたが、今回、排気ガスが全く出ない電気自動車を導入しました。

電気自動車は、今後、市内を中心に業務やイベントなどで使用されます。

